

2024年2月9日

上場会社名 原田工業株式会社
コード番号 6904 URL <https://www.harada.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 上條 洋一

TEL 03-3765-4321

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	35,438	14.7	1,555		1,153		2,955	
2023年3月期第3四半期	30,900	15.8	429		571		1,031	

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 4,419百万円 (115.2%) 2023年3月期第3四半期 2,054百万円 (438.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	135.88	
2023年3月期第3四半期	47.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	39,895	15,477	38.8	711.58
2023年3月期	40,131	11,166	27.8	513.38

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 15,477百万円 2023年3月期 11,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		5.00	5.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期(予想)期末の内訳 普通配当7円50銭 特別配当7円50銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	4.5	650		350		1,500		68.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	21,758,000 株	2023年3月期	21,758,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	7,268 株	2023年3月期	7,218 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	21,750,745 株	2023年3月期3Q	21,750,782 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済が金融引き締めの中なかでも底堅い雇用・所得環境に支えられ堅調に推移した他、中国経済がおおむね政府目標並みの成長率を維持したものの、欧州経済は物価高と金融引き締めにより内需が弱く停滞が続く等、減速傾向となりました。また、材料費の高止まりや、一時期に比べ緩和したものの半導体不足をはじめとした供給制約等が継続していることに加え、中国経済の成長力、米欧の物価と金融政策の行方等、経済の不確実要因も多く存在するとともに、地政学リスクの顕在化や不動産市況の悪化に起因する不良債権の増加等、世界経済の下振れリスクも高まっており、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループの属する自動車業界におきましては、前第3四半期連結累計期間に比べると増産となったものの、コロナ禍以前の自動車生産台数を回復するには至っておらず、また材料費の高止まりや為替の影響等により、依然として大変厳しい事業環境となっております。

このような外部環境の変化及び足元の状況に鑑み、2023年度より、「各ビジネスの収益性改善」、「コスト構造改革」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に集中して取り組んでまいりました。

一方、中長期的な視点では、車載通信の多様化、自動運転の普及、自動車の所有から共有へといった自動車価値の変化等、自動車業界を取り巻く環境も変化しており、このような環境に鑑み、中長期経営の方向性として、目指す姿を「当社は、車載アンテナのトップ企業であり続けます。また、周辺事業を拡大していくことにより収益基盤を確立します。加えて、当社技術を活用し、新規事業分野を開拓します。」、組織運営のあり方（3C+S）を「様々な変化をプラス思考でチャンスと捉え、積極果敢にチャレンジし、自分自身をそして組織をチェンジしていきます。そうしたことをスピード感を持って実践します。」と定め、コネクテッドが実現する豊かなカーライフに貢献することを目指してまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、世界の自動車生産台数が前年同期比で増産となったことや、従前からの販売活動を強化・継続するとともに、車載アンテナ周辺領域における関連機器の製造・販売を強化し、加えて販売価格の適正化等に取り組んだ結果、過去最高となる354億38百万円（前年同期比14.7%増）となりました。利益面については、材料費の高止まりや為替影響による原価率の上昇等により大変厳しい状況が続いておりますが、「収益構造改革」に集中して取り組んだ結果、営業利益は15億55百万円（前年同期は営業損失4億29百万円）となり、経常利益は支払利息等により11億53百万円（前年同期は経常損失5億71百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は遊休資産の譲渡等により29億55百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失10億31百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①日本

自動車生産台数の大幅な回復等により、外部売上高は130億39百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント間の内部売上高は14億25百万円（同0.0%減）、営業利益は10億82百万円（同360.4%増）となりました。

②アジア

アジア市場における自動車生産台数は回復傾向にあったものの一部の地域における生産調整や、材料費の高騰、また為替影響等により、外部売上高は60億8百万円（前年同期比9.9%減）、セグメント間の内部売上高は130億27百万円（同5.1%増）、営業損失は9億23百万円（前年同期は営業損失4億62百万円）となりました。

③北中米

北中米市場における自動車生産台数の回復や為替の影響等により、外部売上高は114億1百万円（前年同期比26.7%増）、セグメント間の内部売上高は49百万円（同87.8%減）、営業利益は11億25百万円（同4,956.2%増）となりました。

④欧州

欧州市場における大幅な自動車生産台数の回復や為替の影響等により、外部売上高は49億90百万円（前年同期比17.4%増）、セグメント間の内部売上高は16億70百万円（同74.0%増）、営業利益は1億40百万円（前年同期は営業損失2億77百万円）となりました。

なお、セグメントの売上については外部顧客に対する売上高とセグメント間の内部売上高を記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は291億79百万円（前連結会計年度末297億8百万円）となり、5億29百万円減少いたしました。これは主に「受取手形、売掛金及び契約資産」が10億54百万円、「その他」が1億64百万円、「原材料及び貯蔵品」が1億40百万円増加したものの、「商品及び製品」が11億97百万円、「現金及び預金」が7億39百万円減少したことによるものであります。固定資産は107億15百万円（前連結会計年度末104億23百万円）となり、2億92百万円増加いたしました。これは主に「投資その他の資産」が1億81百万円、「有形固定資産」が1億36百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は398億95百万円（前連結会計年度末401億31百万円）となり、2億36百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は224億93百万円（前連結会計年度末274億7百万円）となり、49億14百万円減少いたしました。これは主に「短期借入金」が49億18百万円減少したことによるものであります。固定負債は19億24百万円（前連結会計年度末15億57百万円）となり、3億66百万円増加いたしました。これは「その他」が2億79百万円、「退職給付に係る負債」が87百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は244億17百万円（前連結会計年度末289億65百万円）となり、45億47百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は154億77百万円（前連結会計年度末111億66百万円）となり、43億10百万円増加いたしました。これは主に「利益剰余金」が28億46百万円、「為替換算調整勘定」が14億35百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,970,720	5,231,165
受取手形、売掛金及び契約資産	7,865,174	8,919,329
商品及び製品	7,465,703	6,268,458
仕掛品	838,107	892,232
原材料及び貯蔵品	6,654,060	6,795,027
その他	964,018	1,128,725
貸倒引当金	△49,079	△55,676
流動資産合計	29,708,706	29,179,262
固定資産		
有形固定資産	6,882,225	7,018,480
無形固定資産	146,263	121,581
投資その他の資産		
その他	3,404,790	3,587,015
貸倒引当金	△10,253	△11,192
投資その他の資産合計	3,394,537	3,575,823
固定資産合計	10,423,026	10,715,884
資産合計	40,131,732	39,895,147
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,042,829	3,088,388
電子記録債務	752,007	966,646
短期借入金	19,219,451	14,301,020
1年内返済予定の長期借入金	500,000	—
未払法人税等	666,820	1,726,718
賞与引当金	267,683	333,747
その他	2,958,751	2,076,980
流動負債合計	27,407,544	22,493,502
固定負債		
退職給付に係る負債	250,282	337,857
その他	1,307,385	1,586,470
固定負債合計	1,557,667	1,924,327
負債合計	28,965,211	24,417,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,181	2,019,181
資本剰余金	1,859,981	1,859,981
利益剰余金	5,954,733	8,801,384
自己株式	△2,446	△2,486
株主資本合計	9,831,450	12,678,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,983	75,416
為替換算調整勘定	1,150,421	2,585,918
退職給付に係る調整累計額	137,665	137,921
その他の包括利益累計額合計	1,335,070	2,799,256
純資産合計	11,166,521	15,477,317
負債純資産合計	40,131,732	39,895,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	30,900,419	35,438,935
売上原価	25,664,969	28,274,539
売上総利益	5,235,449	7,164,396
販売費及び一般管理費	5,664,520	5,609,234
営業利益又は営業損失(△)	△429,070	1,555,162
営業外収益		
受取利息	10,467	45,366
受取還付金	—	※1 65,637
その他	168,473	77,754
営業外収益合計	178,940	188,757
営業外費用		
支払利息	194,302	481,425
その他	127,411	108,585
営業外費用合計	321,713	590,011
経常利益又は経常損失(△)	△571,843	1,153,908
特別利益		
固定資産売却益	5,367	※2 3,404,593
特別利益合計	5,367	3,404,593
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	※3 88,134	—
固定資産除却損	6,671	1,557
その他	70	290
特別損失合計	94,876	1,847
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△661,352	4,556,654
法人税、住民税及び事業税	373,813	1,725,549
過年度法人税等	※4 89,375	—
法人税等調整額	△93,189	△124,299
法人税等合計	369,999	1,601,249
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,031,351	2,955,404
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,031,351	2,955,404

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△1,031,351	2,955,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,875	28,433
為替換算調整勘定	3,044,607	1,435,496
退職給付に係る調整額	13,932	255
その他の包括利益合計	3,085,415	1,464,185
四半期包括利益	2,054,063	4,419,590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,054,063	4,419,590
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 受取還付金

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

当社の連結子会社であるHARADA INDUSTRY OF AMERICA, INC.において、「コロナウイルス支援・救済・経済的安全保障法（CARES法）」に基づき、Employee Retention Creditを申請していましたが、確定した税額控除額を「受取還付金」として営業外収益に計上しております。

※2 固定資産売却益

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

当社及び当社連結子会社所有の不動産等を譲渡したことによる固定資産売却益を特別利益に計上したものであります。

※3 新型コロナウイルス感染症による損失

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための中国政府等による移動制限措置に伴い、当社の連結子会社上海原田新汽車天線有限公司において操業に制限が生じた期間の人件費、宿泊関連費用等であります。

※4 過年度法人税等

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

当社の連結子会社であるHARADA INDUSTRIES VIETNAM LIMITEDは、当社及び当社の連結子会社との取引に関し、ベトナム税務当局による移転価格税制に係る調査を受けております。当局からの指摘につきましては、見解の相違に起因するものでありますが、追徴税額等の見込額を過年度法人税等として計上しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	10,985,959	6,668,378	8,995,269	4,250,812	30,900,419	—	30,900,419
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,425,839	12,391,230	403,001	960,217	15,180,288	△15,180,288	—
計	12,411,798	19,059,608	9,398,270	5,211,030	46,080,708	△15,180,288	30,900,419
セグメント利益又は損失 (△)	235,159	△462,918	22,251	△277,860	△483,368	54,298	△429,070

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額54,298千円は、セグメント間取引消去であります。
 2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,039,309	6,008,612	11,401,008	4,990,006	35,438,935	—	35,438,935
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,425,588	13,027,784	49,242	1,670,925	16,173,540	△16,173,540	—
計	14,464,898	19,036,396	11,450,250	6,660,931	51,612,476	△16,173,540	35,438,935
セグメント利益又は損失 (△)	1,082,649	△923,913	1,125,060	140,264	1,424,060	131,101	1,555,162

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額131,101千円は、セグメント間取引消去であります。
 2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。